

空間内に点 $A(3, 7, 5)$ と $\vec{a} = (1, 2, 2)$ がある。点 A を通り \vec{a} に垂直な平面 α 上に点 $P(x, y, z)$ をとるとき、次の問いに答えよ。

- (1) x, y, z の間に成り立つ関係式を求めよ。
- (2) 原点 O から平面 α に垂線 OH を下ろすとき、点 H の座標を求めよ。
- (3) 平面 α と球面 $x^2 + y^2 + z^2 = 225$ が交わってできる円の半径を求めよ。

(15 東北学院大 文系 2 月 2 日 6)

【答】

- (1) $x + 2y + 2z - 27 = 0$
- (2) $H(3, 6, 6)$
- (3) 12

【解答】

(1) 点 P が平面 α 上にあるから

$$\begin{aligned} \overrightarrow{AP} \perp \vec{a} \text{ または } \overrightarrow{AP} = \vec{0} &\iff \overrightarrow{AP} \cdot \vec{a} = 0 \\ (x-3, y-7, z-5) \cdot (1, 2, 2) &= 0 \\ \therefore 1 \times (x-3) + 2 \times (y-7) + 2 \times (z-5) &= 0 \\ \therefore x + 2y + 2z - 27 &= 0 \end{aligned} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(2) $\overrightarrow{OH} \parallel \vec{a}$ であるから、実数 k を用いて

$$\overrightarrow{OH} = k\vec{a} = (k, 2k, 2k)$$

と表すことができる。 H は平面 α 上の点であるから、(1) より

$$\begin{aligned} k + 2 \times 2k + 2 \times 2k - 27 &= 0 \\ 9k - 27 &= 0 \quad \therefore k = 3 \end{aligned}$$

よって、点 H の座標は

$$\mathbf{H(3, 6, 6)} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

(3) (2) から

$$OH = \sqrt{3^2 + 6^2 + 6^2} = 9$$

であり、求める円の半径は

$$\sqrt{225 - 9^2} = \sqrt{144} = 12 \quad \dots\dots(\text{答})$$

である。

- H の座標を求めなくても、 OH の長さを求めることはできる。

$$\begin{aligned} OH &= |\overrightarrow{OA} \text{ の } \vec{a} \text{ への正射影ベクトル}| \\ &= \left| \frac{\overrightarrow{OA} \cdot \vec{a}}{|\vec{a}|^2} \vec{a} \right| = \frac{|\overrightarrow{OA} \cdot \vec{a}|}{|\vec{a}|} \\ &= \frac{|3 \times 1 + 7 \times 2 + 5 \times 2|}{\sqrt{1^2 + 2^2 + 2^2}} = \frac{27}{3} = 9 \end{aligned}$$